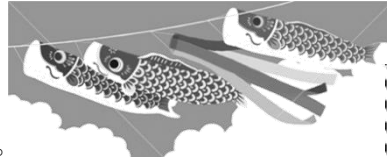


えんだより



今年、天皇が替わる為、特別の大型連休でした。
年号も「令和」となり、未来が開けたように実感しました。
今後、令和生まれの人が入園して来るのが楽しみです。

5月は日本の呼称で皐月（さつき）と言って、田植えの季節でもあります。
5日の子どもの日（端午の節句）は、1948年に祝日として制定し、「**こどもの人格を重んじ子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する**」ことが趣旨であります。

保育園では、子どもに人類の未来を託すべく、常に人権を尊重し成長に合わせた伸びやかな対応をする施設です。その為には今後ご家庭の協力を求めて参りますので宜しくお願い致します。

★保健室より

入園・進級に伴い環境の変化もあり、早寝・早起きで生活リズムを整えましょう。子どもの様子で気になること等がありましたら、朝の受け入れの際お伝え下さい。体調に変化があれば早めの受診が大切です。処方された薬は決められた期間しっかり飲みましょう。

また、家でゆっくり休むのも立派な治療です。
保育園は集団が生活する場なので、ご理解とご協力をお願い致します。



★紫外線対策について

春先は紫外線が多い時期だと言われています。戸外では日除の帽子を着用しています。また、薄手の長袖・長ズボンを着用するなど衣類で対応しますのでご用意をお願い致します。尚、日焼け止めクリームのお預かりはしていません。

★虫よけ対策について

アロマオイルを園で調合しました「手作り虫よけスプレー」を5月中旬から使用していきます。虫刺され時の対応については、

- ①患部を洗い ②冷やした後に、③レスタミン又はワセリンをつけます。
腫れが酷い・掻き壊して浸出液がある場合には皮膚科にて受診をお願いします。

5月24日に内科健診があります。

子ども達の健やかな成長には大切な健診ですので、お休みされないようお願い致します。



★給食室より

【給食と食育活動】

給食は健康や発育に必要なエネルギーを補うだけではなく、大人や友達と一緒に楽しく食べる体験をすることで、コミュニケーションが生まれ、子どもの社会性が育ちます。



また一年間の行事を通して四季を感じ、郷土料理や行事食お誕生日会等、特別な食事を通して日本の文化や食の楽しさを学びます。

子ども達は生活と遊びの中で、意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食べる楽しみが出来る人に成長していきます。

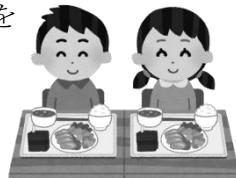
子どもが料理に携わり五感を活用することは、食への関心を高め、食を営む力の育成につながります。

保育園では、野菜に触れたり、野菜の栽培、魚の解体や調理保育に興味・関心を高める活動を行っていきます。

ご家庭でも**<食後に食器を運ぶ><食器を並べる><ご飯をよそう><野菜や果物を洗う><野菜の皮を剥く><買い物について行く>**等のお手伝いを通して食への興味や関心を高めることが出来ますので、無理のない範囲で子どもと一緒に食を楽しむ工夫をしましょう

また、その日の給食は毎日写真を掲示していますので、「おいしかった?」「どれが好き?」等、声をかけてあげてください。

食への関心が高まるきっかけになると思います。



★クラス紹介「笑顔でのびのび過ごしていきます」(もり組)★

入園・進級後1ヶ月半経ちましたが、園での生活に慣れた子ども達は、笑顔が増えて元気いっぱい遊んでいます。

睡眠・着脱・排泄・食事は、一人ひとりのペースや月齢に合わせる事で職員との愛着関係も築けるようにしています。

1歳~2歳の頃は、自我の芽生えによる感情表現が豊かになり、言葉の数も増えてきます。喃語から一語分、二語文へと言葉が発達する為、言葉や身振り手振りに共感し、受け止めることで自分で表現することの楽しさに繋がるよう見守ります。また上手に表現できなかった際には、伝えたいことを汲み取り代弁しています。

1歳児は運動機能も活発になり、走る等の色々な体の動きが見られます。その為、ホールや戸外では、たくさん体を動かせるよう、一緒に走ったり遊具で遊びながら、一人ひとりの身体の発達を引き出していきます。

保護者の方々と情報の交換を密にして、お子さんが日中過ごす園での生活を安心してできるように努めていきますので一年間ご協力お願い致します。

